



さくらだより



第34号
障害福祉サービス事業所
桜が丘晴山苑
平成28年8月29日

夏の暑さも終わりに近づきましたが、まだまだ寒暖の差があるので、ご利用者様、ご家族共に体調には充分お気を付けて頂ければと思います。

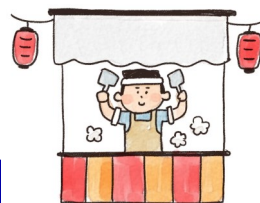
月日は早いもので、晴山会で働かせて頂いて七年目に入りました。東京都北区の飛鳥晴山苑で二年・桜が丘晴山苑で五年となります。七年経った今でも自分の利用者様支援の未熟さにつかりし、夢にまで見るほどです。今年の六月から副主任となりました。責任の重さが増したことをより一層感じ、仕事の量も増えて毎日が充実しております。至らない点が多々あると思えますが、今後ともよろしくお願い致します。

私の当初からの支援・施設に対する考えは変わっていません。ご家族・利用者様の意見を大切に利用者様主体の支援を行っていきたくと思っています。どんなことがあろうと主体は施設側ではなく、ご家族・利用者様が原則です。施設は、「利用者様の生活の一部であり、第二・第三の居場所である。」ということですが、ご家族があつてこそその利用者様、利用者様があつてこそその施設であり、施設は利用者様の第二・第三の居場所であり、第一の居場所はご家族だと思っております。桜が丘晴山苑が第二・第三の居場所になれば幸いです。

最後に皆様テレビや新聞等でご存知と思いますが、大変残念なことに七月下旬に障害福祉施設にて痛ましい事件が起きてしまいました。お亡くなりになられた方にはご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた皆様には心からお見舞い申し上げます。

副主任 布田 孝介

納涼祭



七月三十日（土曜日）の夕方に、桜が丘晴山苑の納涼祭に行きました。受付で食券を貰って会場に入り、屋台では色々な食べ物や製品などがありました。僕は大阪焼きとかき氷を食べました。ギター演奏や歌を聴く事も出来ました。



そして最後の抽選会では、残念賞のクッキーを頂きました。帰る時には、僕たちが作ったエコチャエアーを買いました。とても穏やかで心地良い夏の夕暮れを過ごす事が出来て嬉しかったです。
日中一時支援 野呂 恒太



七月三十日、苑恒例の納涼祭に参加致しました。会場に着くとそこはお祭りモード一色。製品を眺めながら美味しいあんぱんやそば、大阪焼きをパクパク頂きました。券を見ると金魚すくいがあり、早速千聡の初挑戦です。慎重に見守る中、絶妙な力加減ですいすいとすくっていきまます。うれしい発見でした。

その後のくじでは、何と名前が呼ばれ笑顔でスイカを受け取りました。楽しい時間でした。皆様、諸準備誠にありがとうございました。

生活介護 菅沼 千聡（家族）

在宅利用をされています

視力が無いから慣れた所はいいです。障害を感じず（意識せず）やっつけているので。施設内は何が置いてあるか理解できていなかったから神経を使っていました。



去年晴山苑に通っていた5ヶ月間と比べて疲れが違います。就労継続B型
星野 定夫

のんびり仕事をできる所がいいです。「やんなくちや」というあせりがない。自分のペースでできて、くたびれたら休みながら仕事をしています。（その分仕事の時間を長めにする等調整しています。）



就労継続B型
星野 緑子

私は以前に通所で利用していましたが、体面からそれが難しくなり、長らく休苑していましたが、在宅利用できるようにするとの話を受け、四月からパソコン



関係の作業をさせて頂いております。

長い時間の作業ではありませんが、体調に合わせて作業時間を調整でき、少しでも作業に参加できるようになった点が良かったと思えます。



就労継続B型
服部 雅弘

イチゴ狩り

五月十一日・十八日に生活介護の小行事がありました。土気町にあるエアート・ベレーに行きました。参加された横山 遼太さん、馬場 みどりさんよりお話を伺いました。



みんなで土気にイチゴ狩りに行きました。大きい車に乗って行き、掛けるのは大好きです。イチゴのハウスはチューリップの花が咲いていました。イチゴを十個、クリームをつけて食べました。とても美味しかったです。お土産に、イチゴチョコプレートと、タオルハンカチを買って帰りました。楽しかったです。

生活介護 横山 遼太

五月十一日にイチゴ狩りに行きました。ビニールハウスの中にはイチゴがたくさんありました。自分でとったイチゴはおいしかったです。おみやげも買いました。とても美味しかったです。また行きたいです。

生活介護 馬場 みどり



六月二十九日は全体行事のBBQ(バーベキュー)をしました。とっても美味しかったです。



就労系行事

六月三十日に就労系行事で同じ晴山会グループの東京都北区あります、就労・生活支援センター 飛鳥晴山苑に見学をさせて頂きました。参加された就労継続支援B型の鈴木 勝也さんにお話を伺いました。

私は、在学中から今回の見学行事まで県外の施設を見学する事は、ほとんどありませんでした。今回参加したこともそうした県内の施設だけではなく、県外の施設の見学を通し、その環境や生産活動の様子を見てみたいという思いがありました。見学をしての第一印象は、広く大きな施設の中でいろいろな活動をし、日々の生活がそこにすべて詰まっているという印象でした。

東京都という土地柄やはり利用している利用者様や職員の数が多く印象がありました。私は、都心にスポーツ観戦やイベント観光等で出かけることが多いのですが、こうした都内にある施設見学は、経験する機会がほとんどなかったのです。今回の施設の規模の大きさには、驚くことが多くありました。



また環境が違うこととあり、やはり広くて大きな施設という事で、しっかりとしたユニット化もされており一人、一人がそれぞれ自分にあつた環境で生活をしているという事も見ることができました。環境が変わればそのあり方も変わるそれぞれがそれぞれにあつた環境で生活をするという事を見学できた事が自分にとっての大きな収穫になりました。

就労継続支援B型 鈴木 勝也

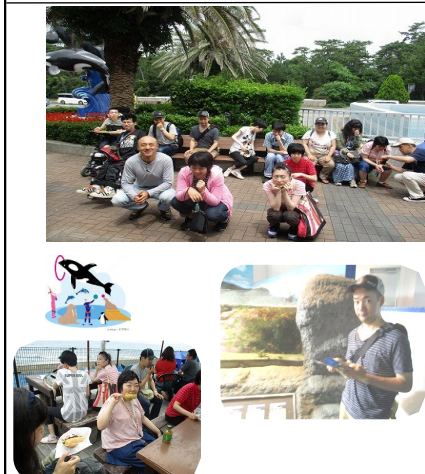
一泊旅行

七月一日・二日に一泊旅行で「かんぼの宿 勝浦」に宿泊をして「鴨川シーワールド」に行きました。生活介護の中田 美冬さんにお話を伺いました。



一泊旅行一日目は、昼から出掛け宿に着きました。夕食はアワビの踊り焼きを食べておいしかったです。足を怪我していたのでシャワーを浴びました。次の日は鴨川シーワールドに行き、シャチのショーを観ました。とても可愛かったです。お昼を食べて帰ってきました。とても楽しかったです。また来年も行きたいと思います。

生活介護 中田 美冬



新利用 者 紹 介



こんにちは。私は、皆さんと一緒にやりがいを持ってやっています。苑外にはたくさん種類の花が咲いてとても綺麗です。これから、たくさんの人達とお話しできたらと思っています。よろしくお祈りします。

就労移行 高木 順子

初めまして、私の名前は進藤 隆です。五月十六日より、通所しました。まだ短期ですけど皆様と仕事を一生懸命頑張っています。今はまだ二種類の仕事ですが、これからどんな事を遣っていくのが楽しみでもあります。食事も美味しいです。これからもよろしくお祈りします。

生活介護 進藤 隆

七月五日より就労移行支援事業で一名利用されています。宜しくお願いします。



木藤 生活支援員
六月末で退職されました。お世話になりました、ありがとうございます。

編集 後 記

今回の機関紙はスムーズな出来上がりで良かったと思っています。次回は十二月頃の発行させて頂きます。(就労継続支援B型事業 平野)

発行元 社会福祉法人 晴山会
障害福祉サービス事業所 桜が丘晴山苑

千葉県若葉区加曾利町 1 5 3 6
電話 043(231) 4322
FAX 043(231) 4322